

エントリーから 書類選考まで

エントリー

就職活動の入口、それがエントリー 40

会社説明会

企業を見きわめる目を養おう 41

応募書類

自分の魅力を十分に伝えるために 43

エントリー

就職活動の入口、それがエントリー

「エントリー」とは、企業側への「興味がある」という意思表示です。企業や就職情報サイトによっては、「プレエントリー」としている場合もあります。

「エントリー」すると、その企業の採用情報や企業情報、説明会の案内などがメールやダイレクトメールで送られてきます。まずは、興味を持った会社に、積極的にエントリーしましょう。

エントリーの方法

■就職情報サイトの企業情報ページにエントリー

一括エントリーを利用する場合、業界、職種等から企業を検索し、複数の企業にエントリーすることができます。就活初期の企業選択に便利です。複数の情報サイトを活用する場合は、重複してエントリーしないように注意しましょう。

■主な就職情報サイト一覧

アクセス就活 (運営: 株式会社アクセスネクステージ)	https://www.ac-lab.jp/
キャリアタス就活 (運営: 株式会社キャリアタス)	https://job.career-tasu.jp/
S-WaveNet (運営: 株式会社ジェイ・ブロード)	https://www.s-walker.net/
ダイヤモンド就活ナビ (運営: 株式会社ダイヤモンド・ヒューマンリソース)	https://www.shukatsu.jp/
ブンナビ! (運営: 株式会社文化放送キャリアパートナーズ)	https://bunnabi.jp/
マイナビ (運営: 株式会社マイナビ)	https://job.mynavi.jp/
リクナビ (運営: Indeed Japan 株式会社)	https://job.rikunabi.com/
Re 就活キャンパス (運営: 株式会社学情)	https://www.gakujo.ne.jp/campus/

※上記は、「公益社団法人全国求人情報協会 新卒等若年雇用部会」会員会社が運営する就職情報サイトを紹介しています。

「留学生」「就職支援」などのキーワードで検索して探すこともできます。(P30 参照)

■各企業の採用 Web サイトからエントリー

各企業によって、エントリーを受け付けるタイミングが異なるため、こまめにチェックする必要があります。

■企業からのダイレクトメールなどによるエントリー

卒業予定者を対象に、企業からダイレクトメールなどでエントリーの案内が届く場合があります。

会社説明会

企業を見きわめる目を養おう

選考過程に進む前に開催されるのが「会社説明会」や「セミナー」です。会社説明会などへ参加することで、採用担当者の声を直接耳にしたり、社員と交流したり、その会社の雰囲気や肌で感じることができます。

会社説明会の種類

会社説明会は以下の2つに分類できます。それぞれの特徴を理解して効果的に参加するようにしましょう。

会社説明会（単独型）

1つの企業だけで開催するものです。事業内容、部署ごとの仕事内容などを、細かく説明してもらえるのが特徴です。会社説明会に参加するには、事前の予約が必要になります。定員が設けられているため、早めの予約が必要です。

合同企業説明会

全国各所のホテルやイベントホールを使って、ひとつの会場にたくさんの企業が集まって開催される説明会です。企業を比較したり、いろいろな業界を横断的に見ることができます。

開催は、対面とオンラインどちらの場合もあります。オンラインでは、主に次の2つの形式があります。

ライブ配信型

決まった日時に行われる会社説明会を Web 上で配信します。リアルタイムで参加でき配信中にチャット機能などを使って企業側に質問をすることもできます。

オンデマンド型

事前に収録した動画を配信して行う会社説明会です。公式 Web サイトなどに公開された動画を視聴する場合や、申し込み者に対して動画の URL が送られ、それにアクセスして視聴する場合などがあります。自分の都合のいいタイミングで視聴することができます。

会社説明会の情報収集

企業から連絡・・・ エントリーした企業から、メールやその他の方法で、日程などの連絡があります。

企業の Web サイト・・・ 各企業の「採用情報」内の新卒採用のページに掲載されています。

就職情報サイト・・・ サイト内に「イベント」のページがあるので、地域・日時・イベント種別等で、検索することができます。

学内の掲示・・・ キャリアセンターの掲示板などにポスターが掲示されています。

就職情報誌・・・ キャリアセンターなどに設置されている就職関連の情報誌にイベントの広告やイベント情報のリストが掲載されています。

会社説明会の準備と心構え

■前日までにやっておくこと

- 参加する企業について予習する。
 - ・企業の Web サイト（経営理念・事業紹介・採用情報等）を熟読し理解しておく。
 - ・ニュースサイトや新聞・雑誌等で、企業に関するニュースもチェックする。

【オンライン】

Wi-Fi など安定した通信環境を用意。また、足りないものがあって焦ったりしないように Web 用力カメラやイヤフォンなどを準備しておくこと。

■当日、会場では

- 人事担当者が見ていることを意識し行動する。
 - ・受付はもちろん、廊下やトイレでも所作や言葉に気をつける。
 - ・座席が自由の場合は、できるだけ前に座り、必ず質問して印象づける。
- 積極的に質問して、今までの企業研究でわからなかった疑問を解消する。
- Web サイトや会社案内ではわからない会社の雰囲気や、社員の雰囲気を感じ取る。

【オンライン】

会社説明会の開始時間前にログインが完了するように余裕をもって参加をする。

■注意したい点

- 遅刻をしない。⇒受付は開始 10 分前までに済ませる。
- 携帯電話はマナーモードに。⇒迷惑にならないように。
- 挨拶は人事担当者や役員だけでなく、受付やその他の場所でもしっかりする。
- 質問の際は、まず自分の名前を名乗り、明るくはきはきと話す。回答されたら、一言お礼を述べる。
- 気にしすぎる必要はないが、礼儀とマナーをわきまえる。

持ち物

- 筆記用具 ●手帳・メモ帳
- 会場までの地図
- 説明会案内状 ●会社資料
- 念のため持っていくもの
- 印鑑 ●履歴書
- エントリーシートのコピー

※単独型の会社説明会は、説明会の後に面接や適性検査、筆記試験などが行われるケースもあるので、十分な準備をして臨みましょう。

【オンライン】

カメラをオンにして参加する場合は、身だしなみをきちんと整えて臨む。

セミナー（オープンセミナー）

就活を始める学生向けに、企業や自治体が選考とは関係なく開催する講演会です。開催日時やセミナーの内容は、各企業サイトや就職情報サイトなどに公開されます。

就活支援型

就活スキルの向上をめざして、「自己分析」「企業研究」の方法などを実際に体験することで身につけることができます。年内などの早い時期に開催されます。

業界研究型

開催企業が属する業界について、理解を促す目的で開催されます。業界が果たしている役割や、製品・提供サービスについて紹介し業界全体への関心を高めます。

履歴書の書き方

履歴書は、正式な応募書類の一つ。基本は手書きでしたが、Webでの提出も増えています。手書きの場合は、読みやすい文字で、丁寧に記入しましょう。また、文章は「ですます調」で記入するのが基本です。ですます調は丁寧さや柔らかさを表現でき、読みやすく親しみやすい印象を与えるため、特にビジネスシーンで好まれます。

履 歴 書		20XX年 X月 X日 現在
ふりがな	おのりづか	
氏 名	王 留学	
生年月日	19XX年 X月 X日生(満 XX才)	性別 ♂
ふりがな	とうきょう こうりく あおみ	
現住所 〒	135-8630 東京都江東区青海2-2-1	
ふりがな	電話番号 090-9999-9999	
連絡先 〒	メールアドレス abc@aomi.ac.jp	
通称 氏名 (親戚以外に勤務を希望する場合に記入)		

年	月	学 歴 ・ 職 歴 (項目別にまとめて記入)
		学 歴
2024	6	中国经济大学 経済学部 経済学科卒業
2025	4	青海大学大学院 経済学研究科 修士課程入学
2027	3	同課程修了見込
		職 歴
		なし
		以上

記入上の注意 1. 留學以外の英文は漢字で記入。 2. 数字はアラビア数字で、文字はくすじで正確に書く。
3. 捺印のところは、捺印するものを○で囲む。

提出日を記入します。
郵送する場合は、投函する日。

「ふりがな」なら「ひらがな」で、「フリガナ」なら「カタカナ」で書く。

スーツ着用の写真を貼ります。
写真の裏面には、学校名、学部、名前を記入しておきます。
写真スタジオで撮影するのが望ましいです。

印鑑（認印）がある場合には、朱肉を使ってまっすぐに押印します。

住所は正確に記入します。
アパート・マンションの場合は、その名称と部屋番号まで記入します。

留學前の職歴がある場合には、学歴の下に記入します。

数字は、算用数字で記入します。

年	月	免許・資格
2024	12	日本語能力試験N1取得
2025	7	TOEIC公開テストスコア880点取得
2026	3	普通自動車第一種運転免許取得

免許・資格は、正式名称を記入します。
母国で取得した資格も記入します。

提出する会社への関心度や入社への熱意を示すことが大切です。

志望動機

私の貴社と无望する理由は、日本のパンと世界に広まらないからです。将来はパンも販売するだけでなく、その製造技術も世界に広めていくのが夢であり、貴社は業界の中で唯一パン教室と海外にも展開されていることをホームページで見つけたからです。

私は日本に来てパンのおいしさに感動しました。日本のパンは生地が細かく甘みが強い種類も豊富で、絶対に海外でも人気があると思うようになりました。海外に広める役割を自分が担いたいと考えました。私は母国語の他にも英語を使うこともでき、現在アルバイトで予約レシートの翻訳をしたり、母国の料理の作り方を教えたりしています。その経験や語学と貴社のパン並びに教室の海外展開に役立て、海外に日本のパンと広める仕事に携わりたいと考えた望みでした。

自己PR

私の強みは努力ができることです。それは日本に留学するための日本語の勉強と半年間毎日続けたことから言うことができます。日本語の勉強とすることになった時、漢字が苦手だったので毎日ノートに書き取りをしました。意味が分からない漢字があればすぐに調べ、作った文を日本語の先生に直してもらったことを続けました。その結果、留学できるレベルまで日本語を話せるようになりました。そのため努力をし続けることが私の強みだと考えています。

通勤時間	約 1 時間 10 分
扶養家族（配偶者を除く）	0 人
配偶者	配偶者の扶養義務
※有・無	※有・無

本人希望記入欄（時に給料・勤務時間・勤務地について希望があれば記入）

貴社の規定に従います。

欄外にはみ出すことがないように、簡潔に記入します。ただし、短すぎてもいけません。バランスよくおさまるように、下書きしてみるといいでしょう。

性格や長所など、最もアピールしたい点を詳しく記入します。その理由や背景などがわかる表現にしましょう。

短所について触れる際は、具体的なエピソードを交えて、改善に向けた努力や学びを示し、前向きな印象を与えるよう心がけましょう。

手書きの際に、誤って記入した場合には、修正液を使うのではなく、はじめから書き直します。書き終わったら、記入漏れがないか再度確認し、提出前にコピーをとっておきましょう。

応募書類記入の際の注意点

①手書きの場合は、必ず下書き用として複数枚コピーをとる

修正液の使用は不可です。下書きをしてから清書しましょう。

②手書きの場合は、読みやすい字で丁寧に記入する

誤字脱字は問題外です。字は上手でなくても、丁寧に記入しましょう。

③手書きの場合は、消せるペンを使用しない

正式な書類のため、シャープペンシルや鉛筆、消せるボールペンなどは使用せずに記入しましょう。

④空欄は避ける

なるべく余白を残さないように、有効にスペースを活用しましょう。

⑤記入後も必ずコピーをとる

セミナーや面接に行く前に、自分が何を書いたかをチェックするために必要です。

⑥貼り付ける証明写真の裏には「学校名／学部／名前」を記入する

企業が取り扱う際にはがれてしまうことがあります。また、オンラインでの提出も増えているため、証明写真をデジタルデータとして持っていた方が安心です。

⑦日本語のできる人にチェックしてもらう

日本語の文字や表現に間違いがないか、キャリアセンター等を活用し、確認してもらいましょう。特にパソコンで書類を作成する場合には、漢字などの変換ミスが起きやすいため見直しが必要です。

⑧締切間際ではなく、早めに提出する

届いた順に選考を進める企業では、締切間際に届いた応募書類はじっくり読んでもらえなくなることもあります。また、Web の場合は締切前にアクセスが集中して送信しづらくなることもあり、締切に間に合わず、選考から漏れてしまうケースもあります。

⑨提出書類は折り曲げない

郵送提出の際に書類を折り曲げて封筒に入れると、書類が痛むだけでなく、受取人に対して不誠実な印象与えます。折り目のない書類を送ることで丁寧さが伝わります。

オンラインでの提出について

応募書類については、紙での提出が主流でしたが、最近はオンラインでの提出が増えています。提出内容も企業によって様々です。

- エントリーフォームと履歴書
- 履歴書を兼ねたエントリーフォーム
- エントリーシートと履歴書 など



作文について

作文で一般的に質問される項目として、「志望動機」「自己PR」、エントリーシートでは「学生時代に力を入れたこと」が挙げられます。

①「志望動機」のポイント

「志望動機」は、「志望する企業に対する熱意」、「志望する企業であなたがどんな仕事をしたのか」、「あなたがその企業にどのような貢献ができるのか」を伝える必要があります。

POINT

- 「志望動機」を書くためには業界研究 (P20)・企業研究 (P24) が大切です。
- 志望する企業に“入社したいという熱意”を書きましょう。
- その仕事をあなたがするために必要なスキルを持っているのか、また、企業に対してどのような貢献ができるのか (貢献できる強みは何か)、について明確に書きましょう。

■文章の構成

1 なぜその企業に惹かれたのか (結論)



2 具体的な理由 (エピソードがあれば書く)



3 あなたが企業にとって必要な理由 (どのような貢献ができるか、貢献できる強みは何か)

②「自己PR」のポイント

「自己PR」は、「あなたがどのような特徴を持った人物なのか」、「あなたの特性を仕事にどのように生かすことができるのか」を伝えることが重要です。

POINT

- 「自己PR」を書くためには、自己分析が必要です。(⇒自己分析 P15)
- アピールするポイントは1つに絞り、内容を充実させることが効果的です。
- 自分の特性を証明するために具体的なエピソードで説明しましょう。
- アピールポイントをどのように仕事に生かせるか書くことが重要です。

■文章の構成

1 アピールポイントを1つ紹介 (結論)



2 具体的な内容をエピソードを交えて書く



3 仕事にどのように生かすことができるか (どのような貢献ができるか)

③「学生時代に力を入れたこと」のポイント

「学生時代に力を入れたこと」は、学生時代に「力を入れたこと」に対して「どのように取り組み」、「何を得たか」ということを伝えることが重要です。

POINT

- 「学生時代に力を入れたこと」を書くためには、自己分析が必要です。(⇒自己分析 P15)
- 「学生時代に力を入れたこと」について、具体的なエピソードを書きましょう。
- 力を入れたことから、自分は何を得たのか、またどのように成長したのかを書きましょう。
- 力を入れたことから得られた成果で数字や数値で表現できるものは、明確に書きましょう。

■文章の構成

1 学生時代に力を入れたことを1つ書く(結論)



2 どのように力を入れたのかを具体的なエピソードを交えて書く



3 その結果、自分は何を得たのか、またどのように成長したのかを書く

④その他

最近のエントリーシートは、白紙に自由にイラストや写真をレイアウトする形式も増えてきています。採用者を即戦力として考える企業は、このような形式を採用しています。

また、「表現力」や「発想力」を確認する設問を用意する企業も増えていきます。

この傾向は、「即戦力として活躍できるか否かを判断するため」、「応募者に自分の力を発揮してほしい」という企業側の想いであると推測されます。みなさんは、この想いに応えるようなエントリーシートを提出できるように準備しましょう。

エントリーシート設問例

- あなたの性格を食べ物にたとえて400文字で教えてください。(食品)
- あなたは入社後にどのような仕事をして会社に貢献したいと考えていますか。(商社)
- 学生時代に一番頑張ったことを例に、あなたが弊社に必要な理由を教えてください。(機械)
- これまでの人生で失敗したことから学んだことを教えてください。(商社)
- 今まで訪れた中で一番素晴らしい場所はどこですか。またその理由を教えてください。(旅行業)
- 3億円あったら、世界平和のために何がしたいですか。(情報・通信)

採用試験・ 内定から 入社まで

筆記試験

筆記試験の種類の確認と事前の対策が必要 … 50

面接

自分の言葉で、自分を表現 …………… 54

内定から入社まで

入社まで計画的な行動を …………… 60

働きはじめる前に

日本企業における就労環境 …………… 62

筆記試験

筆記試験の種類の確認と事前の対策が必要

さまざまなタイプの筆記試験が実施されています。筆記試験は学生が一定レベルの知力や学力に到達しているか、仕事に必要な思考力や判断力、作業の速さ、処理能力、正確などを有しているかを把握するために実施され、面接時の資料として、また応募者が多い場合の効率的な選考材料として使われています。

筆記試験は、基本的に日本語での出題となり、日本語の読解力が必要となります。大学のキャリアセンターや就職四季報などで志望する会社がどのような筆記試験を行うのかあらかじめ把握し準備しましょう。

筆記試験の種類

■適性検査

能力適性検査・・・・・・基礎学力や基礎知識、職業適性などを把握するために行われます。

性格適性検査・・・・・・基本的な性格・行動特性や職務適性などを把握するために行われます。

総合適性検査・・・・・・「能力適性検査」と「性格適性検査」を両方行う検査です。総合適性検査は、最も多くの企業で実施されています。

検査名称	実施会社	問題構成
SPI3	リクルートマネジメントソリューションズ	言語・非言語・性格検査
CAB	日本エス・エイチ・エル	暗算・法則性・命令表・暗号・OPQ
GAB	日本エス・エイチ・エル	言語・計数・OPQ
玉手箱Ⅲ	日本エス・エイチ・エル	計数・言語・英語・OPQ
SCOA	日本経営協会総合研究所	言語・数理・論理・英語・常識・パーソナリティ
TG-WEB	ヒューマネージ	言語・計数・英語・性格検査

OPQ (Occupational Personality Questionnaires) : 仕事に関係するパーソナリティを測定する質問紙検査

■一般常識試験

国語、数学、社会、理科、英語、スポーツ、時事問題など幅広い範囲から出題されます。基礎学力や基礎知識があるかどうかを把握するために行われます。普段からニュースをチェックするなどの準備が必要です。

■作文・小論文

論理的思考、視点、創造力、情報収集力などを把握するために行われます。制限時間と文字数制限があるので、わかりやすく簡潔に書くことがコツです。普段から日本語の文章を書くなどの準備が必要です。

適性検査の実施内容

適性検査はペーパーテストとパソコンで行う Web テストの 2 つの形式があります。また、実施会場についても自宅や企業、テストセンターの 3 種類があります。

適性検査は、同じ種類のテストでも実施場所によって難易度が異なる場合があります。一般的には、企業で実施するペーパーテストが一番易しく、自宅で実施する Web テストが最も難しいと言われています。

実施形式	実施場所	実施方法	対応検査	実施時期
Web テスト	自宅	自宅のパソコンなどで自分の都合で適性検査を実施する。	SPI3、WebCAB、玉手箱Ⅲ、TG-WEB 等	企業の広報活動が解禁となる 3 月 1 日以降
Web テスト	テストセンター (各適性検査 専用の試験会場)	各適性検査が指定する専用の会場でパソコンで適性検査を実施する。	SPI3、C-GAB、SCOA、TG-WEB 等	企業の広報活動が解禁となる 3 月 1 日以降
ペーパーテスト	企業	企業や企業が指定する場所で紙の試験用紙で適性検査を実施する。	SPI3、CAB、GAB、SCOA、TG-WEB 等	企業の選考活動が解禁となる 6 月 1 日以降

適性検査の対策方法

① 志望企業が利用する適性検査を調べる

大企業や人気企業は、「就職四季報」や適性検査の対策本等の書籍で利用されている適性検査の種類の実績が確認できます。また、そのほかの企業については、所属する学校のキャリアセンターにある先輩の報告資料で確認することができます。

② 適性検査の問題の種類と解き方を理解する

検査の種類と出題される問題の種類の種類を知り、最短で解いていくための方法を理解することが必要です。書店で販売している適性検査の対策本やインターネット上で無料で利用できる問題集等多くの問題を解いて慣れることが大事です。

③ 適性検査の制限時間に慣れる

適性検査の難しさは、短い時間で多くの問題を解いていかなければならないことです。効率よく問題を解いていく必要があるため、練習の時から常に時間を意識して、本番と同じ時間設定を行い、制限時間に慣れることが大事です。



適性検査は基本的には日本語で行われるため、多くの留学生が苦労しています。中小企業などは適性検査を行わない企業もあります。適性検査がどうしても苦手な学生は、適性検査を実施しない企業を探すことも方法の一つです。

SPI3 とは

日本企業が最も多く利用している適性検査が SPI3 です。SPI3 は株式会社リクルートマネジメントソリューションズが開発した検査です。

SPI3 の問題自体はさほど難しくありませんが、「速さ」と「正確性」を求められるため、事前に問題の傾向を把握し、効率的な解き方の準備をしましょう。

■ SPI3 の種類

SPI3 は実施形式・実施場所によって 4 種類あります。

実施形式	実施方法	実施場所	問題構成
ペーパーテスト	紙	受検する企業	言語 (30 分) ・非言語 (40 分) 性格検査 (40 分)
テストセンター	Web	専用の会場	言語・非言語 (35 分) ・性格検査 (30 分)
Web テスティング	Web	自宅など	言語・非言語 (35 分) ・性格検査 (30 分)
インハウス CBT	Web	受検する企業	言語・非言語 (35 分) ・性格検査 (30 分)

※テストセンターは一度受検するとその結果を他の企業にも提出することができ、また、再受検が可能です (適性検査の結果は受検者が把握することができません)。

SPI3 の測定分野

検査種別	分野	測定分野と出題ジャンル
能力適性検査	言語能力	二語の関係、語句の用法、文の並び換え、空欄補充、熟語の成り立ち、文節の並び換え、長文読解 等
	非言語能力	推論、場合の数、確率、集合、損益算、速度算、表の読み取り、代金の精算、料金の割引、割合の計算、分割払い 等
性格適性検査	性格特徴	行動的側面、意欲的側面、情緒的側面、社会関係の側面から性格面の特徴を測定
	職務適応性	性格と基礎能力の得点から、職務に対する適応のしやすさを測定
	組織適応性	組織風土に対する適応のしやすさを測定

SPI3 の注意点

- ① 出題パターンを把握しておきましょう。
- ② 問題数が多いため時間配分に注意しましょう。
- ③ 長文の問題は設問と回答を先に確認してから長文を読むようにしましょう。
- ④ わからない問題でも未回答にせず、すべての回答を埋めるようにしましょう。
- ⑤ 足し算・引き算、掛け算・割り算でミスをしないようにしましょう。

出題例

●言語系

- (1) 次の文の意味としてもっとも適切なことわざを選びなさい。

人に親切にしておけば、やがては自分によい報いがくるとのこと

- ① 前世の報い ② 果報は寝て待て ③ 情けがあだ ④ 情けは人のためならず ⑤ 因果応報

- (2) 例文の下線部分ともっとも近い意味に使われているものを選びなさい。

(例) 無理がきかない

- ① 見通しがきく ② 葉がきく ③ 先生にきく ④ 気がきく ⑤ 音楽をきく

- (3) 例に示した2語と同じ関係になっている語を選びなさい。

(例) 干渉：放任

延長：_____ ① 中断 ② 中止 ③ 短期 ④ 縮小 ⑤ 短縮

- (4) 次の言葉の意味を表すもっとも適切なものを選びなさい。

目をかける

- ① 夢中になる ② ひどい様子 ③ ひいきにする ④ よく見える ⑤ 見渡せる

【解答】(1)→④情けは人のためならず (2)→①見通しがきく (3)→⑤短縮 (4)→③ひいきにする

●非言語系

- (1) Aさんは自宅から会社まで車で通勤している。行きは時速 50km、帰りは時速 60km で走ると、所要時間は帰りの方が行きよりも 15 分短い。自宅から会社まで何 km あるか。

- ① 55km ② 60km ③ 65km ④ 70km ⑤ 75km

- (2) 3%の食塩水が200g、4%の食塩水が300gある。この2つの食塩水を混ぜると濃度は何%になるか。

- ① 2.6% ② 3.6% ③ 4.6% ④ 5.6% ⑤ 6.6%

- (3) ある動物園の入場料金は、おとな 800 円、子供 500 円であった。ある1日の入場料金の合計は 79,700 円で入場者数は 130 人だった。この日の子供の入場者数は次の内どれか。

- ① 80 人 ② 81 人 ③ 82 人 ④ 83 人 ⑤ 84 人

- (4) 次のことが成り立つとき、確実に言えるのはどれか。

ア「春が好きなら、テニスが好き」 イ「冬が好きなら、スキーが好き」 ウ「勉強が好きなら、春が好き」

- ① 春が好きなら、勉強が好き ② 冬が好きなら、勉強が好き ③ スキーが好きではないなら、春が好きではない ④ 勉強が好きなら、テニスが好き ⑤ 春が好きではないなら、テニスが好きではない

【解答】(1)→⑤ 75km (2)→② 3.6% (3)→② 81 人 (4)→④ 勉強が好きなら、テニスが好き

●一般常識

- (1) 初期微動を起こす地震波は P 波というが、主要動を起こす地震波は何というか、選択肢の中から選びなさい。

- ① S 波 ② L 波 ③ N 波 ④ EW 波 ⑤ V 波

- (2) 音の3要素とは何か、選択肢の中から選びなさい。

- ① リズム・メロディ・ハーモニー ② 美しさ・楽しさ・大きさ ③ 強さ・長さ・メロディ
④ 強さ・高さ・音色 ⑤ 長さ・大きさ・音色

- (3) わが国の都道府県で、最も面積の大きいのは北海道であるが、それに次ぎ、「県」としては最大の面積をもつのは何県か、選択肢の中から選びなさい。

- ① 秋田県 ② 岩手県 ③ 青森県 ④ 長野県 ⑤ 岐阜県

- (4) 東京証券取引所は 2022 年 4 月 4 日、3つの市場区分に再編されました。3つのうち2つは「スタンダード」「グロース」ですが、もうひとつの市場は何か、選択肢の中から選びなさい。

- ① プレミア ② マザーズ ③ プライオリティ ④ JASDAQ ⑤ プライム

【解答】(1)→① S 波 (2)→④ 強さ・高さ・音色 (3)→② 岩手県 (4)→⑤ プライム

面接

自分の言葉で、自分を表現

選考過程でもっとも重要なのが「面接」です。今まで行ってきた「自己分析」「業界研究」「企業研究」をもとに、志望動機や自分の強みや考え方などを、自分の言葉で面接官に伝えられるように準備しましょう。

面接の種類

日本の面接試験は、2回以上実施されるのが一般的です。複数回実施する理由は、応募者の性格や思考などをさまざまな立場の人に見てもらい、その企業にとって良い人材かどうかを見極めるためです。また、面接をオンラインで行う企業もあります。いろいろな面接の種類がありますが、ここでは、一般的に実施される「グループディスカッション」、「グループ面接」、「個人面接」について詳しく説明します。

① グループディスカッション

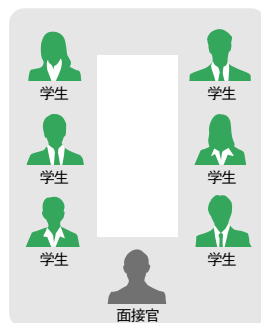
「グループディスカッション」は、4～6人の集団を1グループとして、企業から与えられたテーマについてグループ内で討議します。その様子を面接官が客観的に見て評価します。集団において、個人がどのようなパフォーマンスを見せるかを確認する目的で行われます。

■形式

応募者 … 1グループ4人～6人の
グループが複数
面接官 … 数人
時 期 … 1次面接
※企業により異なります

■進行方法

- 1 自己紹介
↓
- 2 役割分担
↓ 主な役割は、進行、書記、タイムキーパー、発表者
- 3 討議
↓
- 4 発表



■注意点

- ・討議中の言葉づかいに注意しましょう。(P34を参照)
- ・意見を何度も変えたり、意地になって意見を押し通すのもダメです。
- ・時間配分に注意しましょう。
- ・役割分担、討議での消極的な態度や強引な態度はマイナス評価になるので注意しましょう。
- ・ディベートではありません。グループ内で協力して結論を導きましょう。

②グループ面接

「グループ面接」は、応募者数が多い企業が、個人面接が可能な人数まで応募者を絞り込むために実施されます。

グループ面接には「1人あたりの回答時間が短い」、「他の志望者と比較される」など、個人面接にはない特徴があります。

■進行方法

事前に提出した、エントリーシートや履歴書をもとに、面接官が応募者に質問をし、応募者が順番に質問に回答します。

■注意点

- ・第一印象が大事です。
- ・印象に残る声の大きさ・話し方で受け答えしましょう。
- ・1人の持ち時間が短いので簡潔に答えられるように準備しましょう。
- ・自己PRは1分程度で話せるように準備しましょう。
- ・他の応募者の話を聞く態度にも注意を払いましょう。

■形式

応募者 … 数人 (2人～6人)

面接官 … 数人

時期 … 1次面接、2次面接

※企業により異なります



③個人面接

「個人面接」は、グループ面接と違い1人にじっくり時間をかけて特性を把握する目的で実施します。

面接官は、質問への回答はもちろん、あなたの態度や姿勢、表情、話し方までチェックしています。

■進行方法

エントリーシートや履歴書をもとに、面接官が応募者に質問をし、回答します。

最初は履歴書やエントリーシートの内容について聞かれ、その後、その内容について詳しく把握するための質問を受けます。

■注意点

- ・エントリーシート・履歴書に書いた内容を覚えていきましょう。
- ・過去の面接で話した内容を整理しましょう。
- ・企業で貢献できる自己アピールをしましょう。
- ・入社意思を問う質問があります。
- ・身だしなみも気を抜かないようにしましょう。

■形式

応募者 … 1人

面接官 … 数人

時期 … 1次面接、2次面接

最終面接

※企業により異なります



面接の流れ（対面）

1 会場に到着

遅刻は絶対にしてはいけません。心を落ち着かせて面接に臨むために集合時間の15分前には会場に到着しましょう。また会社の玄関前で、携帯電話の電源は必ずOFFにしましょう。（冬の場合）コートを脱いでから建物に入りましょう。

2 受付

面接は、受付から始まっていると思ひましょう。「学校名」、「名前」、「面接を受けにきたこと」を受付ではっきりと伝えまひましょう。案内していただいた方には、忘れずにお礼を言い、社員とすれ違ひ場合は軽く会釈をしまひましょう。

3 控え室

面接の順番が来るまで静かに待ちまひましょう。荷物はテーブルの上には置かず、自分の足元に置かまひましょう。長く待たされても他の学生と話したり、控室を頻繁に出入りするのはいやまひましょう。

4 入室

ドアを2～3回ノックし、「どうぞ」と言われたら「失礼します」と言ってから入室し、ドアは静かに開閉しまひましょう。入室したら面接官に向かって一礼（敬礼）し、用意された席の横に進み、元氣よく学校・学部・名前を名乗り、一礼（敬礼）しまひましょう。面接官から「どうぞおかけください」と言われたら「失礼します」と言ってから座りまひましょう。

5 面接中

カバンは足元に置き、背もたれには寄りかからず、姿勢よく座りまひましょう。丁寧な言葉づかいで、面接官の目を見ながら、簡潔でわかりやすく答えまひましょう。グループ面接の場合、他の人が質問されている時でも話を聞くようにしまひましょう。

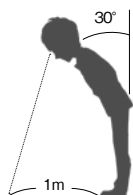
6 退出

面接が終わったら、立ち上がって「本日はありがとうございます」とお礼を言ひまひましょう。ドアのところまで進んだら「失礼します」と一礼（敬礼）し、ドアを静かに閉めて退出しまひましょう。（冬の場合）会社の玄関を出たあとにコートを着まひましょう。また、携帯電話の電源は建物の外に出てからONにしまひましょう。

お辞儀の仕方、姿勢

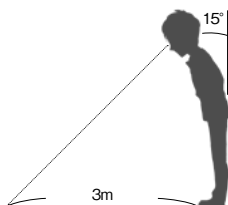
■敬礼

お辞儀の基本形であり、依頼する時、お礼する時
角度…30度
目線…1m先の地面



■会釈

企業の方とすれ違った時
角度…15度
目線…3m先の地面



■着席の姿勢

姿勢がよく見える座り方
・背筋を伸ばして座る
・椅子の背にもたれない
・あまり深く座らない



座る際の足と手の位置

・女性は足を閉じて、手は膝上にそろえまひしょう
・男性は足を軽く開いて座り、手は軽く握り、ものの上に置かまひしょう
・面接中は、手や足を動かさないようにしまひしょう



面接の流れ（オンライン）

入室

万が一の接続トラブル等にも対応できるように、面接開始 5 分前にはログインし、入室の準備をしましょう。

面接中

- ・カメラの位置は、自分の目線と同じ位置に設置し、自分が話すときはカメラを見て話しましょう。
- ・普段より大きめの声で話すことを心がけましょう。
- ・自分の反応や表情が相手に伝わりやすいように、身振り手振りやうなずくなどの動作は大きめにすると良いでしょう。

【トラブルが起こったときの対処法】

オンライン面接中に回線が切れたり、画像や音声が乱れるなどのトラブルが起こった場合は、慌てず企業にチャット機能や電話で連絡をしましょう。

退室

面接が終了したら、「ありがとうございました」とお礼を言い、お辞儀をします。面接官がオンラインの接続を切ったら、自分も切るようにしましょう。

トラブルの例と対処法

パソコンが故障してしまった

スマートフォンやタブレットから参加することも可能です。事前に予備の端末でも視聴・通話できるように準備しておきましょう。

指定された URL にアクセスできない

URL やパスコードが間違っていないか、よく確認して改めて入力し直してみましょう。アプリを使用する場合は、事前に最新バージョンへアップデートしておく必要があります。

動画面接

動画面接は、1 次面接で活用されることが多いです。「自己 PR」「学生時代に力を入れたこと」「志望動機」など、企業からの質問に対して、1～2 分程度で話している様子を撮影し、提出する形式です。自分が納得いくまで撮り直しができる場合もあります。動画面接でも、企業へ出向く面接と同様に、服装や身だしなみを整えて臨みましょう。伝えたい内容を明確に話せているか、時間内的に的確にアピールできているかなど、コミュニケーション能力や時間管理能力も評価されています。

質問に対する答え方

面接官は、面接時にあなたが事前に提出したエントリーシートや履歴書を見ながら質問します。書いた内容と違う回答をしないように、必ず面接前に提出したエントリーシートや履歴書の内容を確認するようにしましょう。

また、面接が進むとエントリーシートや履歴書に記載した内容について、より詳しい説明を求められることがあります。面接で質問されることが想定される項目については、事前に回答の準備をしておきましょう。

面接時に質問に対してスムーズに回答するためには、自己分析、業界・企業研究を事前にしっかりと行っておくことが大切です。また、短時間で自己PRを行うためには、相手にわかりやすく説明することが求められます。

オンライン面接でも話す内容は事前に想定して臨みましょう。メモを読んでいる場合などは、すぐにわかってしまいますよ。



人事・採用担当者 A

面接で想定される質問

- 弊社の商品を利用したことがありますか、また、どのような印象を持っていますか。
- 配属先が希望する部署ではなかった場合どうしますか。
- 会社や仕事に期待することは何ですか。
- 日本に留学した理由（日本の企業に就職したい理由）を教えてください。
- 日本でどれぐらいの期間、就労したいと考えていますか。
- 現在選考が進んでいる会社はありますか。

【面接に向けた練習方法】

■一人で練習する方法

自分が話している内容を動画にとって、視線や話し方、話している内容を確認して修正しましょう。

■他の人に協力してもらう練習方法

友達や学校のキャリアカウンセラーの先生に模擬面接の試験官役をお願いし、練習することも大切です。本番同様の緊張感を味わえますし、良かった点や直した方がいい点のアドバイスをもらうことができます。



人事・採用担当者 B

面接では、回答の内容はもちろん、会社にあった雰囲気かどうか、その人の性格や人柄も確認しています。



人事・採用担当者 C

質問された内容をきちんと理解して、日本語で回答できるようにしましょう。丁寧に答える人は、誠実さが態度で伝わります。

就職活動後半におけるポイント

就職活動も後半に差しかかると、内定が出る・出ないで一喜一憂することが多くなってきます。ここでは複数の内定が出たときにどうすべきか、内定がまだ出ていない場合はどうすべきかを整理しました。

2社以上の企業から内定が出た場合

2社以上の企業から内定が出た場合、入社する企業以外の内定を辞退しなくてはなりません。内定を辞退する際には以下の点に気をつけましょう。

① 内定辞退の連絡はメールではなく、電話で伝える

何度も選考をしたにも関わらず、メールのみで簡単に辞退を伝えてしまうと、相手に誠意が伝わりません。できるだけ電話で相手に辞退の旨をお伝えしましょう。

② どの企業に入社するかを伝えなくても問題ない

辞退の連絡をする際に、企業の担当者から「どこの企業に入社するのか」と聞かれることがあります。その際に入社する企業名を伝える義務はありません。

③ 内定辞退を伝える際に、長時間拘束される等困ったことが発生した場合

内定辞退を電話で伝えたと、来社して説明するよう求められることがあります。

その際に、企業で長時間拘束されて入社承諾書にサインをするよう迫られたり、内定辞退を思いとどまるよう説得されることがあります。このような事態が発生した場合には、早急に学校のキャリアセンターや就職課に相談しましょう。たとえ「入社承諾書」や「誓約書」にサインをしても、法律による拘束力はありません。自分の意思に反することを強要されたら、焦らずに対処するようにしましょう。

企業は時間と労力をかけてみなさんに内定を出します。その分、内定を出した学生への「入社してほしいという思い」は強い傾向にあります。企業に納得してもらうためにも、誠意ある対応を心がけましょう。

内定が出ない場合 - 内定解禁以降の就職活動 -

内定解禁以降も企業の採用枠が充足していなければ年度終了の3月まで採用活動を続けることもあり、10月以降も選考に進むチャンスがあります。特に中小企業では、大手企業の採用時期と重なることを避けて採用活動を行うことが多く、選考のピーク以降に選考開始する企業もあります。10月までに内定が得られなかった場合は、秋採用、通年採用の企業の採用情報を調べるなどして、興味がある企業には早めにエントリーするようにしましょう。また、人材紹介会社や派遣会社への登録も検討してみましょう。

4月1日に入社するには、在留資格変更手続きを1月末までに行う必要があります。その時期までに申請ができるように、内定獲得に向けて活動していきましょう。

内定から入社まで

入社まで計画的な行動を

入社したい企業の内定を得るまで、安易に妥協することなく就職活動を続けましょう。
「内定から入社までの流れ」を把握し、計画的に行動しましょう。

内定から入社までの流れ

1 内定通知

最終選考を終えて、企業から採用の意思を伝えるのが内定通知です。第一報は電話で伝えられることも多いようですが、その後、「内定通知書」が送付されます。すでに他社から内定通知を得ている場合やその企業に入社する意思がない時には、早めに誠意をもって辞退を申し入れましょう。

2 誓約書や承諾書の提出

「内定通知」を受けて、入社する意思を確認する書類の提出が求められます。それが「誓約書」や「承諾書」です。それらの書類を提出するまでには、内々定の状態にあり、正式な内定ではありません。親睦会などを開催する企業では、その場で署名・捺印が求められ、内定になる場合もあります。郵送する場合には、期限が過ぎて「内定取り消し」になることのないように注意しましょう。※この「誓約書」や「承諾書」には、法的な拘束力がないため、提出後も、就職活動을続けることはできます。しかし、むやみに辞退を繰り返すことのないよう、あらかじめ志望する各社の採用スケジュールを確認しておきましょう。

3 入社の意思決定

入社したい企業を最終的には1社に絞り込みます。複数の内定がある場合には、大学のキャリアセンターや先生、家族などに相談し、早めに入社する企業を決定します。辞退を保留していると、他の学生の採用枠に影響を与えるばかりでなく、後輩たちの採用を不利にしかねません。

4 在留資格の変更

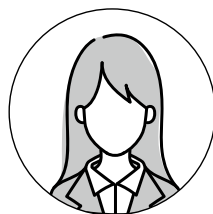
日本企業に就職するためには、在留資格を「留学」から就労可能な資格へ変更する手続きが必要になります。入社に間に合うように、早めに申請の準備を始めましょう。※詳しくは次章を参照してください。

5 入社

企業によっては、入社日までに、懇親会や内定式、入社前研修などを設定している場合があります。スケジュールを確認しておきましょう。

先輩 留学生の声

就職活動を経験した留学生から、苦労したことや「こうしておけばよかった」ということを教えてもらいました。



企業分析を十分に行えなかったことを後悔しています。数をこなすということより、企業分析・留学生採用事情を押さえておくことで効率よく活動できると感じました。
(モンゴル / 女性)

日本人の学生と比べたら、内定をいただいた時期は遅いほうだと思います。3年生のうちに自己分析や業界研究をし、ある程度業界を絞ってからインターンシップや説明会に参加すれば遅くならなかったと思います。

(ベトナム / 男性)



早い段階からSPIの対策をしておけばよかったと思います。選考を受けていた全ての会社でSPIを実施していたため、早い時期から対策をしっかりしておくことが大事だと思いました。

(韓国 / 女性)

履歴書の準備が大変でした。早めに準備して、提出する前に先生や日本人の友達に一度見てもらったほうが良いと思います。また、面接の前に日本語の発音や、面接のマナーも練習したほうが良いと思います。

(中国 / 女性)



オンライン面接の準備を早めにしておけばよかったです。イヤフォンを用意していなかったため、面接官の話がうまく聞き取れないことがありました。また画面を見ればいいのかカメラを見ればいいのか迷ったこともありました。

(台湾 / 女性)

面接の質問はほぼ同じだったので、事前に、何を答えればいいのかを準備した方が良かったと思います。日本語は母国語ではないので、たまに答えがすぐに出てこない時がありました。

(ロシア / 男性)



働きはじめる前に

日本企業における就労環境

外国人のみなさんが日本国内で就労する場合、日本人労働者と同様の労働条件が確保されるように、日本人労働者と同様の労働関係法令が適用されます。同時に、労働保険や社会保険などの保険制度への加入や納税も義務づけられています。

労働条件

日本国内で働く外国人労働者は、賃金、労働時間、退職、解雇等に関する労働条件について、原則として日本人労働者と同様の水準であることが保障されています。

①均等待遇

雇用者（企業等）は、労働者の国籍を理由として、労働条件について差別的な取扱いをしてはならないと定められています。

②労働条件の明示

雇用者は、労働契約の際には、契約期間や就業場所、労働時間等の条件を書面で明示するよう定められています。

③賃金関係

雇用者は、賃金を、通貨で、直接労働者に、その全額を毎月1回以上、一定の日を決めて支払うこととされています。

また、国籍や性別の区別なく、最低賃金未滿で雇用することはできません。

なお、賃金から税金、社会保険料などをあらかじめ差し引いてから支給するのが一般的です。

④労働時間・休日・休暇

労働時間は、1日8時間まで、1週40時間までと規定されています（ただし、業種や事業所の規模などによっては特例もあります）。

また、一定の要件のもと、変形労働時間（1週間・1か月・1年単位での労働時間設定やフレックスタイム制など）をとっている企業等もあります。

⑤安全衛生

雇用者は、労働者の安全と衛生を確保するために、労働災害の防止に努め、職場環境や労働条件の改善を行い、また、労働者に対する安全衛生教育や健康診断を実施しなければなりません。

社会保障制度

外国人のみなさんが、日本国内で就労される場合には、労働保険や社会保険などの公的保険制度に、原則として必ず加入しなければなりません。

①労働者災害補償保険

業務上の事由及び通勤による負傷、疾病、障害、死亡等に対して、保険給付が行われます。保険料は雇用者が全額を負担します。

②雇用保険

労働者が失業した場合等に必要な給付を行い、労働者の生活安定を図り、再就職を容易にすることなどを目的とするものです。

③健康保険

労働者とその家族の生活の安定を図るため、被保険者が業務外の病気・けがをしたときの医療費やお産・死亡したときの一時金の給付などを行います。保険料は、雇用者と被保険者が折半負担します。

④厚生年金保険

労働者の老齢、障害または死亡について保険給付を行います。保険料は雇用者と被保険者が折半負担します。

また、厚生年金保険の加入期間が6か月以上の外国人労働者が帰国した場合、帰国後2年以内に請求を行うことにより、加入期間に応じた「脱退一時金」を受けることができます。

課税制度

国が課す「所得税」と都道府県や市区町村が課す「住民税」があります。これらは、雇用者が労働者に対して支払う給料等からあらかじめ差し引く（源泉徴収）ことになっています。また、外国人労働者が帰国する場合、その年分の税金を清算（未納額の納付など）する手続きが必要となります。

①所得税

国籍を問わず、1月から12月までの1年間の所得額に応じた税率で課せられます。所得税は1年間の総所得をあらかじめ見込んだ上で毎月の給料等から差し引きします。年末には適正な課税額との調整（年末調整）を行います。

②住民税

国籍を問わず、毎年1月1日現在に住民登録をしている市区町村から課せられます。前年度の所得額や扶養家族数等によって税金の額は変わります。

福利厚生

企業が、給与などとは別に、従業員やその家族のために提供するさまざまな制度、施策、サービスなどを福利厚生といいます。法律で義務づけられた社会保険や労働保険も、福利厚生の一環ですが、この他に、企業が従業員の勤労意欲向上のために、独自に定めているものがあります。

①住宅関連／家賃補助、独身寮、社宅、財形住宅貯蓄など

②健康・余暇関連／病院、診療所、運動場、保養所などの施設運営、健康相談、カウンセリング、文化・体育活動への援助など

③その他／慶弔見舞金、制服・作業服の支給など

また最近では、さまざまな福利厚生サービスを点数化し、所定の点数内で自分に必要なサービスを選択できる「カフェテリアプラン」を導入する企業も増えています。

在留資格の変更

在留資格変更許可申請

「留学」から就労可能な在留資格へ 65

技術・人文知識・国際業務 66

卒業後の就活 70

特定活動 70

特定技能 72

在留資格変更許可申請

「留学」から就労可能な在留資格へ

外国人留学生のみなさんが日本において就職する場合、現在の在留資格である「留学」を、就労可能な在留資格に変更する必要があります。

就労を目的とした主な在留資格

■一定の範囲内の職種、業種、勤務内容に限り就労が認められるもの

「高度専門職」、「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「介護」、「特定技能」等

※令和5年に就職を目的として在留資格の変更が許可された留学生のうち「技術・人文知識・国際業務」が全体の約8割を占めています。

在留資格変更申請の注意点

①必要書類は早めに準備する

就職先が準備しなければならない書類があるため、早めに用意するようにしましょう。

②審査には申請から2週間～1か月程度かかるので早めに申請する

原則的には4月から就職できるように卒業年の1月（「特定技能」については全局12月、その他の在留資格については、例年東京出入国在留管理局、大阪出入国在留管理局のみ12月）から受け付けが始まります。書類に不備があると再申請となるなど、入社日に間に合わない可能性があるため早めに申請しましょう。

③原則的には本人が申請する

本人が申請しない場合は、地方出入国在留管理局長に申請取次ぎの届出をしている申請取次者が申請できます。

④基本的に不許可になっても再申請できる

在留期間が残っていること。不許可になった理由が改善できなければ再申請しても許可となりません。

詳しくは「在留資格の変更、在留期間の更新許可のガイドライン」をご参照ください（多言語版あり）。

https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/nyuukokukanri07_00058.html



在留資格変更の手続きを知るためのサイト

■出入国在留管理庁

<https://www.moj.go.jp/isa/>



■東京外国人雇用サービスセンター

<https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-foreigner/>



技術・人文知識・国際業務

留学生在就職する際に変更する主な在留資格

技術・人文知識・国際業務

活動内容	日本の公私の機関との契約に基づいて行う人文科学の分野（文科系の分野であり、社会科学の分野も含まれる）、理学、工学、その他の自然科学の分野（理系の分野）に属する技術若しくは知識を必要とする業務に従事する活動又は外国の文化に基盤を有する思考若しくは感受性を必要とする業務に従事する活動
主な職種	経理、財務、総務、人事、法務、企画、商品開発、デザイン、マーケティング、広報、宣伝、通訳、翻訳、語学指導、生産技術、研究開発、エンジニア、プログラマー、建築設計、システム管理等
条件・基準	① 従事しようとする業務に必要な知識に関わる科目を専攻して大学を卒業し、又はこれと同等以上の教育を受けたこと。又は、日本の専修学校の専門課程を修了（当該修了に関し法務大臣が告示をもって定める要件に該当する場合に限る。）又は、従事しようとする業務について10年以上（大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の後期課程又は専修学校の専門課程において当該技術又は知識に関連する科目を専攻した期間を含む。）の実務経験を有すること。 情報処理に関する技術又は知識を要する業務に従事しようとする場合で、法務大臣が告示をもって定める情報処理技術に関する試験に合格し又は法務大臣が告示をもって定める情報処理技術に関する資格を有しているときは、この限りでない。 ② 外国の文化に基盤を有する思考又は感受性を必要とする業務に従事しようとする場合は、従事する業務が翻訳、通訳、語学の指導、広報、宣伝又は海外取引業務、服飾若しくは室内装飾に係るデザイン、商品開発その他これらに類似する業務であり、かつ、当該業務に関連する業務について3年以上の実務経験を有すること。ただし大学を卒業した者が翻訳、通訳又は語学の指導に係る業務に従事する場合は、実務経験は不要。 ③ 日本人が従事する場合に受ける報酬と同等額以上の報酬を受けること。
在留期間	5年、3年、1年、3月（更新可能）



大学や専修学校で専攻した科目が、従事しようとする業務に必要な知識や技術に関連しているかどうかが問われる（ただし、大学、高等専門学校又は「専修学校の専門課程における外国人留学生キャリア形成促進プログラムの認定に関する規定（令和5年文部科学省告示第53号）」第2条に定める文部科学大臣による認定を受けた専修学校の専門課程の学科を修了した者については関連性が緩やかに判断される）。

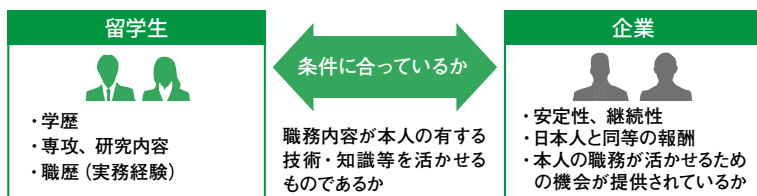
※大学を卒業すると、母国語の翻訳、通訳、語学指導は、大学の専攻に関係なく従事することができる。

※コンピュータ技術関連は、法務大臣告示で定められた情報処理技術の試験に合格又は資格を持っていれば大学や専修学校の専攻や卒業の有無に関係なく従事することができる。

在留資格変更の要件とは

在留資格変更の審査のポイントは、以下4点です。

- ① 本人の学歴（専攻、研究内容など）その他の経歴から相応の技術・知識等を有する者であるか
- ② 従事しようとする職務内容が本人の有する技術・知識等を活かせるようなものであるか
- ③ 本人の処遇（報酬）が適当であるか
- ④ 雇用企業の規模・実績から安定性・継続性が見込まれ、さらに本人の職務を活かせるための機会が提供されているか



必要書類の準備

必要な書類は就職する機関により変わりますので、どれに該当するか、就職先の担当者へ確認しましょう。

カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4
① 日本の証券取引所に上場している企業 ② 保険業を営む相互会社 ③ 日本又は外国の国・地方公共団体 ④ 独立行政法人 ⑤ 特殊法人・認可法人 ⑥ 日本の国・地方公共団体認可の公益法人 ⑦ 法人税法別表第1に掲げる公共法人 ⑧ 高度専門職省令第1条第1項各号の表の特別加算の項の中欄イ又は口の対象企業（イノベーション創出企業） ⑨ 一定の条件を満たす中小企業※ ※厚生労働省が実施する「ユースエール認定制度」において、都道府県労働局長から「ユースエール認定企業」として認定を受けているもの等。（2020年1月現在）	① 前年分の給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表中、給与所得の源泉徴収票合計表の源泉徴収税額が1,000万円以上ある団体・個人 ② 在留申請オンラインシステムの利用申出の承認を受けている機関	前年分の職員の給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表が提出された団体・個人（カテゴリー2を除く）	カテゴリー1～3のいずれにも該当しない団体・個人

カテゴリー	必要書類（①～⑩はP68に対応）									
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
カテゴリー1	●	●	●	●						
カテゴリー2	●	●	●	●						
カテゴリー3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
カテゴリー4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

①在留資格変更許可申請書(写真 縦4cm×横3cm)

②パスポート及び在留カード

③ P67 のカテゴリーのいずれかに該当することを証明する文書

カテゴリー1: 四季報の写し又は日本の証券取引所に上場していることを証明する文書(写し)

主務官庁から設立の許可を受けたことを証明する文書(写し)

高度専門職省令第1条第1項各号の表の特別加算の項の中欄イ又はロの対象企業(イノベーション創出企業)であることを証明する文書(例えば、補助金交付決定通知書の写し)

上記「一定の条件を満たす企業等」であることを証明する文書(例えば、認定証等の写し)

カテゴリー2: 在留申請オンラインシステムに係る利用申出の承認を受けていることを証明する文書(利用申出に係る承認のお知らせメール等)

カテゴリー2及びカテゴリー3: 前年分の職員の給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表(写し)

④ 専門士又は高度専門士の称号を付与されたことを証明する文書(専門学校生のみ)

そのうち、外国人留学生キャリア形成促進プログラムとして認定を受けた学科を修了した者については、認定学科修了証明書

⑤ 申請人の活動内容等を明らかにする資料

労働契約を締結する場合、労働基準法第15条第1項及び同法施行規則第5条に基づき、労働者に交付される労働条件を明示する文書

⑥ 申請人の学歴及び職歴その他経歴等を証明する文書

(1) 申請に係る技術又は知識を要する業務に従事した機関及び内容並びに期間を明示した履歴書

(2) 学歴又は職歴等を証明する次のいずれかの文書

a. 大学等の卒業証明書又はこれと同等以上の教育を受けたことを証明する文書。なお、インドのDOEACC制度の資格保有者の場合は、DOEACC資格の認定証(レベル「A」、「B」又は「C」に限る。)

b. 在職証明書等で関連する業務に従事した期間を証明する文書(大学、高等専門学校、高等学校又は専修学校の専門課程において当該技術又は知識に係る科目を専攻した期間の記載された当該学校からの証明書を含む。)

c. IT技術者については、法務大臣が特例告示をもって定める「情報処理技術」に関する試験又は資格の合格証書又は資格証書

※外国の文化に基盤を有する思考又は感受性を必要とする業務に従事する場合(大学を卒業した者が翻訳・通訳又は語学の指導に従事する場合を除く。)は、関連する業務について3年以上の実務経験を証明する文書

⑦ 登記事項証明書

⑧ 事業内容を明らかにする次のいずれかの資料

(1) 勤務先等の沿革、役員、組織、事業内容(主要取引先と取引実績を含む。)等が詳細に記載された案内書

(2) その他の勤務先等の作成した上記(1)に準ずる文書

⑨ 直近の年度の決算文書の写し(カテゴリー3及びカテゴリー4)

新規事業の場合は事業計画書(カテゴリー4のみ)

⑩ 前年分の職員の給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表を提出できない理由を明らかにする資料

以上は抜粋です。詳しくは出入国在留管理庁の下記のページをご参照ください。
https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri07_00095.html



高度人材ポイント制

外国人の学歴、職歴、年収等を点数化し、70点以上の者には、永住許可要件の緩和や配偶者の就労、入国・在留手続の優先処理などの優遇措置が付与される制度です。

1 制度の概要・目的

高度外国人材の受入れを促進するため、高度外国人材に対しポイント制を活用した出入国在留管理上の優遇措置を講ずる制度を2012年5月7日より導入しています。

高度外国人材の活動内容を、「高度学術研究活動」、「高度専門・技術活動」、「高度経営・管理活動」の3つに分類し、それぞれの特性に応じて、「学歴」、「職歴」、「年収」などの項目ごとにポイントを設け、ポイントの合計が一定点数(70点)に達した場合に、出入国在留管理上の優遇措置を与えることにより、高度外国人材の我が国への受入れ促進を図ることを目的としています。

2 出入国在留管理上の優遇措置の内容

高度外国人材が行う3つの活動類型

高度学術研究活動「高度専門職1号(イ)」

本邦の公私の機関との契約に基づいて行う研究、研究の指導又は教育をする活動

高度専門・技術活動「高度専門職1号(ロ)」

本邦の公私の機関との契約に基づいて行う自然科学又は人文科学の分野に属する知識又は技術を要する業務に従事する活動

高度経営・管理活動「高度専門職1号(ハ)」

本邦の公私の機関において事業の経営を行い又は管理に従事する活動

「高度専門職1号」の場合

- (1) 複合的な在留活動の許容
- (2) 在留期間「5年」の付与
- (3) 在留歴に係る永住許可要件の緩和
- (4) 配偶者の就労
- (5) 一定の条件の下での親の帯同
- (6) 一定の条件の下での家事使用人の帯同
- (7) 入国・在留手続の優先処理

「高度専門職2号」の場合

- (a) 「高度専門職1号」の活動と併せてほぼ全ての就労資格の活動を行うことができる
- (b) 在留期間が無期限となる
- (c) 上記(3)から(6)までの優遇措置が受けられる

※「高度専門職2号」は「高度専門職1号」で3年以上活動を行っていた方が対象になります。

高度人材ポイント制について

https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/newimmiact_3_index.html



高度外国人材活躍推進ポータル / Open for Professionals

このサイトでは高度外国人材に対する出入国管理上の優遇措置等、日本で既に就労している又は日本での就労を検討している高度外国人材が必要とする情報の入手先を、外国人にわかりやすく掲載しています。

<https://www.jetro.go.jp/hrportal/>



卒業後の就活

卒業までに就職が決まらなかった場合でも、「留学」から「（継続就職活動のための）特定活動」へ在留資格の変更手続きを行うことによって、大学等卒業後に就職活動を1年間継続して行うことができます。

また、卒業後2年目の就職活動について下記の内容を満たすことで、さらに1年間継続して行うことが可能になりました。

大学等を卒業後2年目に、インターンシップへの参加を含む地方公共団体が実施する就職支援事業（出入国在留管理庁の設定する要件に適合するものに限ります。）に参加して就職活動を行うことを希望し、在留状況に問題がない場合は、地方公共団体から証明書の発行を受ければ、当該事業に参加して行う就職活動のための在留資格（特定活動、在留期間は6月）へ変更することができ、更に1回の在留期間の更新が認められます。

■対象者

- 大学（短期大学を含む）、大学院の正規課程卒業生
- 専門学校を卒業し、専門士の称号を取得した者
- 海外の大学又は大学院を卒業等し、一定の要件を満たす本邦の日本語教育機関を卒業した者

■卒業後に就活をする際の注意点

- 政府の方針でも、学校等の卒業生が卒業後少なくとも3年間は新規卒業予定者の採用枠に応募できるよう求めています。多くの日本企業は、新規卒業予定者を中心に人員確保の計画を立てており、次年度の採用が行われている時期（4月～9月）でもあるために、チャンスが限られています。
- 採用が決まっても、翌年の4月まで入社を待たされるケースがあります。
- 通常の「新卒採用」と異なるスケジュールで活動しなければならないため、情報が集まりにくく、時期が遅いため、志望意欲が伝わりにくい場合があります。

また、内定を得て、次年度4月からの採用の場合、入社までの間「（内定者のための）特定活動」の在留資格で在留を続けることができますが、就職活動とは活動内容が異なるので、在留資格変更許可申請の手続きをする必要があります。

特定活動（告示第46号：本邦大学等卒業生）

日本の大学や大学院を卒業又は修了した優秀な外国人材の定着促進を図り、日本における経済社会の活性化に資することが期待される外国人留学生の日本国内における就職の機会を拡大するために、2019年5月に法務省告示が改正されました。

「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ（第二次提言）」（令和5年4月27日教育未来創造会議）等を踏まえ、高度外国人材の定着率向上や専修学校等を卒業又は修了した外国人材に一層の活躍の機会を提供することを目的として、令和5年6月、専修学校の専門課程の学科であって、質の高い教育を行うとともに、外国人留学生のキャリア形成促進を目的として日本社会の理解の促進に資する教育を行うものを文部科学大臣が認定する新たな制度が創

設されました。これを受けて、出入国在留管理庁においては、高度専門士の称号を得た者（上記認定を受けた専修学校の専門課程の学科を修了した者に限る。）など、大学卒業者と同等と認められる者について、「特定活動（告示第46号）」の対象に追加することとし、2024年2月に法務省告示が改正されました。

留学生の就職支援のための法務省告示の改正とは

本制度は、日本の大学等卒業者が日本の公私の機関において、日本の大学等において修得した広い知識、応用的能力等のほか、留学生としての経験を通じて得た高い日本語能力を活用することを要件として、幅広い業務に従事する活動を認めるものです。「技術・人文知識・国際業務」の在留資格においては、一般的なサービス業務や製造業務等が主たる活動となるものは認められませんが、本制度においては、下記諸要件が満たされれば、これらの活動も可能です。ただし、法律上資格を有する方が行うこととされている業務（いわゆる業務独占資格が必要なもの）及び風俗関係業務に従事することは認められません。

特定活動の主な要件

特定活動（告示第46号：本邦大学等卒業者）

活動内容	法務大臣が指定する日本の公私の機関との契約に基づいて、当該機関の常勤の職員として行う当該機関の業務に従事する活動（日本語を用いた円滑な意思疎通を要する業務に従事する者を含み、風俗営業活動及び法律上資格を有する者が行うこととされている業務に従事するものを除く。）
条件・基準等	日本の大学を卒業又は大学院の課程を修了し、学位を授与された方、日本の短期大学（専門職大学の前期課程を含む。）若しくは高等専門学校を卒業（専門職大学の前期課程にあっては修了）し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が行う審査に合格して、学士の学位を授与された方又は本邦の専修学校の専門課程の学科（専修学校の専門課程における外国人留学生キャリア形成促進プログラムの認定に関する規定（令和5年文部科学省告示第53号）第2条に定める文部科学大臣による認定を受けた専修学校の専門課程の学科に限る。）を修了し、高度専門士の称号を得た方で、高い日本語能力を有する方が対象となります。 ①学歴について 日本の大学を卒業又は大学院の課程を修了し、学位を授与された方、日本の短期大学（専門職大学の前期課程を含む。）若しくは高等専門学校を卒業（専門職大学の前期課程にあっては修了）し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が行う審査に合格して、学士の学位を授与された方又は本邦の専修学校の専門課程の学科（専修学校の専門課程における外国人留学生キャリア形成促進プログラムの認定に関する規定（令和5年文部科学省告示第53号）第2条に定める文部科学大臣による認定を受けた専修学校の専門課程の学科に限る。）を修了し、高度専門士の称号を得た方 ②日本語能力について ア）日本語能力試験N1又はBJTビジネス日本語能力テストで480点以上を有する方が対象です。 イ）その他、大学又は大学院において「日本語」を専攻して大学を卒業した方については、アを満たすものとして取り扱います。 なお、外国の大学・大学院において日本語を専攻した方についても、アを満たすものとして取り扱いますが、この場合であっても、併せて日本の大学等を卒業・修了している必要があります。 ③賃金について 日本人が従事する場合に受ける報酬と同等額以上の報酬を受けること。なお、一定の報酬額を基準として一律に判断するものではなく、地域や個々の企業の賃金体系を基礎に、同種の業務に従事する日本人と同等額以上であるか、また、他の企業の同種の業務に従事する者の賃金を参考にして日本人と同等額以上であるかについて判断します。
在留期間	5年、3年、1年、6月、3月（更新可能）

< 注意事項 >

※フルタイムの常勤職員としての稼働に限られ、短時間のパートタイムやアルバイトは対象になりません。

※契約機関の業務に従事する活動のみが認められ、派遣社員として派遣先において就労活動を行うことはできません。

特定技能

人手不足が深刻な産業分野において外国人材の受入れを行うことを目的とした在留資格「特定技能」が2019年4月に創設されました。

特定技能 1号とは

深刻な人手不足の状況に対応するため、一定の専門性・技能を有し、即戦力となる外国人を受け入れる制度です。

特定産業分野に属する相当程度の知識又は経験を必要とする技能を要する業務に従事する外国人向けの在留資格です。

■特定産業分野

介護、ビルクリーニング、工業製品製造業、建設、造船・船用工業、自動車整備、航空、宿泊、自動車運送業、鉄道、農業、漁業、飲食物品製造業、外食業、林業、木材産業の16分野です。

※在留資格「特定技能」には、特定技能1号と特定技能2号の2種類があります。特定技能2号は、特定産業分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人向けの在留資格であり、対象となる分野は、介護、自動車運送業、鉄道、林業、木材産業以外の11分野です。なお、介護分野については、特定技能2号の対象ではありませんが、専門的・技術的分野の在留資格「介護」があります。

特定技能の主な要件

特定技能 1号

活動内容	法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用に関する契約に基づいて行う特定産業分野（人材を確保することが困難な状況にあるため外国人により不足する人材の確保を図るべき産業上の分野として法務省令で定めるものをいいます。）であって法務大臣が指定するものに属する法務省令で定める相当程度の知識又は経験を必要とする技能を要する業務に従事する活動
主な業務	特定産業分野ごとに従事する業務が決まられています。 例）宿泊 ・宿泊施設におけるフロント、企画・広報、接客、レストランサービス等の宿泊サービスの提供に従事する業務 例）外食業 ・外食業全般（飲食物調理、接客、店舗管理） 詳細は下記を参照ください。 https://www.moj.go.jp/isa/applications/ssw/10_00179.html 
条件・基準	● 18歳以上 ● 技能試験及び日本語試験に合格している（技能実習2号を良好に修了した者は試験免除） ● 特定技能1号で通算5年以上在留していない ● 保証金の徴収等をされていない ● 自らが負担する費用がある場合、内容を十分に理解した上で合意している ● 日本人が従事する場合に受ける報酬と同等額以上の報酬を受ける など
在留期間	1年を超えない範囲内で法務大臣が個々の外国人について指定する期間（更新可能、原則として通算で上限5年まで）

出入国在留管理庁「特定技能への移行を希望する留学生の皆様へ」

https://www.moj.go.jp/isa/applications/ssw/nyuukokukanri07_00003.html



就活体験談



キム ドンロクさん

出身地：韓国

出身大学(学校)：上智大学

学部・学科：法学部 地球環境法学科

日本留学期間：2022年4月～2026年3月(見込)

勤務予定先：岡谷鋼機株式会社

日本語能力レベル：日本語能力試験 N 1

■日本での就職理由

日本に留学することを決めた時から日本での就職を視野に入れていたので、日本以外の選択肢は考えませんでした。また、キャリア形成において海外経験があることは、母国で就職するよりメリットがあると考えたためです。

■勤務予定先の選択理由

日本のみならず、世界各国と関わることができる業界を見ており、商社やグローバル展開が活発なメーカーを中心に就職先を探しました。その中でこの会社は、専門商社の中でも様々な事業領域に強みを持ち、長期的な安定性を確保していることが魅力的でした。

■勤務予定先の事業内容

専門商社として、メーカーから仕入れたものを客先に販売することで付加価値を生み出すトレーディングビジネスが主な収益モデルです。扱っている商材は、鉄鋼や機械、エレクトロニクス、食品など4セグメント10営業本部で、幅広い事業を展開しています。

■企業へ自己アピールの内容

企業理念の一つとして三現主義(現地・現物・現人)を大事にしているなど、現場で直接物を見て現地の人と緊密に交流することができる人材を求めている会社でした。そこで、学生寮でのリーダー活動やバックパッカーなど、現場に入り込んだ様々な経験を中心にアピールしました。

■就職活動の際の応募企業数

インターンシップエントリー 25 社、本選考エントリー 20 社

■効果的だった就職活動対策

複数の人にエントリーシートを見ていただくことです。いくら日本語が上手いとしても、留学生だと修正が必要な部分は必ず存在すると思いますので、エントリーシートの添削は大学のキャリアセンター及び日本人の知り合いにお願いしました。

■業界・企業研究の方法

大学のキャリアセンターに用意してある四季報や口コミサイトを中心に調べながら複数の企業情報に目を通し、選んだ企業の IR 情報や採用ホームページから、さらに業界やエントリーする企業を絞るという方法で進めました。

■エントリーシート・履歴書での注意点

最近、ChatGPT などの生成 AI を利用してエントリーシートを作成するケースが増えたと聞きました。しかし、生成 AI を利用すると他の人と差別化することが難しく、独自性のある文章作りにはならないと考えたため、誤脱字の修正以外は極力使わないことを心掛けました。

■面接での注意点

笑顔で、はきはきと話すことに集中しました。また、面接会場でエントリーシートの内容を台本のように言うのではなく、自分の言葉で言い直すことで、面接官の方々と会話をするような面接ができるように注意しました。

■面接で聞かれた質問

ガクチカ・志望理由のようなオーソドックスな質問以外にも、日本で就職する理由・母国との比較等、留学生という特殊なバックグラウンドに関する質問も多かったです。

■将来の夢

商社の特徴として、海外駐在に行く機会が豊富という点があります。将来、海外との取引のある部署に所属し、商社パーソンとして日本と複数の外国を繋ぐ架け橋の役割を果たしたいです。

■後輩へのアドバイス

近年の就活は早期化する傾向なので、遅くとも3年生の夏には就職活動を開始することが望ましいです。私も開始から内定まで1年程かかりました。就活は長期戦だということを意識し、体調に気を付けながら頑張ってください！



シュウ クニイさん

出身地：中国

出身大学（学校）：多摩美術大学

専攻：大学院美術研究科（博士前期課程（修士課程））デザイン専攻プロダクトデザイン研究領域

日本留学期間：2022年4月～2025年3月

勤務先：マルマン株式会社

日本語能力レベル：日本語能力試験 N1

■日本での就職理由

昔から日本のデザインに魅力を感じており、日本でデザイナーとして働くことに強い憧れがありました。また、日本での暮らしは安全で便利であり、特に一人暮らしにとっても合っていると感じたため、日本での就職を希望しました。

■勤務先の選択理由

文具が好きで、学生時代から使っていた商品も多く、親しみのある会社でした。また、海外展開にも注力している点に魅力を感じました。自分の語学力や関心を活かせる場だと考え、入社を決めました。

■勤務先の事業内容

文具メーカーです。ルーズリーフなどの紙製品を中心とした文具カテゴリーへと、製品の領域を広げながら、人が「クリエイティブである瞬間を創り出す」ことを中心とした事業を展開しています。

■企業へ自己アピールの内容

大学時代に制作した作品を通じて、自分の企画力やデザイン力を伝えました。また、来日後はイベント参加やインターンなどにも積極的に取り組み、日本で働くための実践的な経験を積んできた点をアピールしました。

■就職活動の際の応募企業数

エントリー：20社、会社説明会：15社、インターンシップ：6社、面接：12社

■効果的だった就職活動対策

志望業界や企業の特徴、求める人物像を事前にしっかり把握し、それに対して自分の強みや志向性がどう合致するかを整理しました。方向性が明確になったことで、企業選びや面接でのアピールがしやすくなりました。

■業界・企業研究の方法

企業の公式サイトで事業内容や理念を調べ、説明会に参加して雰囲気や働き方を確認しました。留学生として、最初は日程管理や情報収集の方法が

分からず苦労しましたが、学校の就職支援や情報ツールを積極的に活用しました。また、日本人の先輩の体験談やOB訪問を参考にしながら、自分に合う業界や企業像を整理していきました。

■エントリーシート・履歴書での注意点

企業の特徴をしっかりと理解し、自分の志望動機と強みを具体的に整理して伝えることが大切です。志望動機は誠実に、自分らしさを出しながら、ありきたりな内容にならないよう注意しました。

■面接での注意点

第一印象が大切なので、礼儀や身だしなみに気を付けました。事前準備や面接練習をしっかりと行うことで、緊張を和らげることができました。面接では明るく積極的な態度で臨むことを心がけました。

■面接で聞かれた質問

面接で聞かれた質問は、「志望動機」「自己PR」「学生時代に力を入れたこと」「将来の目標」「ポートフォリオの紹介」など基本的な内容が中心でした。留学生として、言語や文化の違いを意識しながら、自分の強みや経験を分かりやすく伝える工夫をしました。例えば、専門用語の説明を簡単にしたり、具体例を多く盛り込むよう心がけました。また、緊張で言葉が詰まることもありましたが、練習を重ねて自信をつけました。

■将来の夢

日本でデザイナーとして経験を積みながら、専門スキルと言語力の両方を高めていきたいです。将来的には、自分が企画・デザインに関わったヒット商品を世に送り出すことが目標です。

■後輩へのアドバイス

就職活動では「自分が本当にやりたいこと」と「企業が求める人物像」をすり合わせる大切が必要です。自己分析や企業研究を丁寧に行い、自分の言葉で思いを伝えられるように準備しておくことで安心です。頑張ってください。



車 世羅(チャ セラ)さん

出身地：韓国

出身大学(学校)：桜美林大学

学部・学科：リベラルアーツ学群 国際協力専攻

日本留学期間：2020年4月～2025年3月

勤務先：NCA Japan 株式会社

日本語能力レベル：日本語能力試験 N 1

■日本での就職理由

日本に留学中、生活が自分に非常に合っていたことから、今後も日本で暮らしたいと思い、日本での就職を考えました。日本の企業は職場での教育やキャリア開発の制度が充実しており、人生において貴重な経験ができ、多くを学べると感じています。そのため、日本で働くことは自分にとって最良の選択だと思いました。

■勤務先の選択理由

コロナ禍にワクチンが航空物流で世界中に運ばれているのを見て、航空物流が必要な物資を迅速に届ける重要な業界であることを実感し、興味を持ちました。日本留学中に、韓国に置いてきた荷物が必要になった際、航空便で迅速に受け取れた経験があり、とても助かりました。この経験を通じて、人々の役に立ち、価値のある仕事がしたいと感じたため、この会社を志望しました。

■勤務先の事業内容

輸出入される航空貨物のオペレーション業務を担当する会社です。扱う貨物は、鮮度が命の生鮮品や高価な美術品、半導体製造装置、人命を守る医療品や救援物資、さらには競走馬など多岐にわたります。世界各国へ飛び立つ航空機を見送りながら、日本の国際物流を支えています。

■企業へ自己アピールの内容

まず、円満な対人関係を維持している点を強調しました。具体的には、これまでの人生で大きなトラブルや喧嘩を経験したことがなく、相手との問題が生じた際にどのように解決してきたかについて話しました。また、計画的な性格についてもアピールし、1日の予定をどのように立てているか、具体的なスケジュールを示しながら説明しました。

■就職活動の際の応募企業数

エントリー：38社、会社説明会：30社(そのうち

ちオンラインでの参加30社)、インターンシップ：4社(そのうちオンラインでの参加3社)、面接：6社(そのうちオンラインの場合4社)

■効果的だった就職活動対策

関心のある分野のみに集中するよりも、視野を広く持ち、さまざまな分野に興味を持ったことが良かったと思います。また、自信がない会社だとしても、まずはチャレンジしてみることが大切だと感じました。

■業界・企業研究の方法

会社説明会に参加し、会社のホームページなども確認しました。また、友人や先輩たちに相談しながら情報を収集しました。

■エントリーシート・履歴書での注意点

企業分析を行い、その会社が求める人材像を考慮して書くようにしました。また、不自然な日本語や誤った文法を使わないよう注意しました。

■面接での注意点

面接マナーについて学び、何度も練習してミスをしないように備え、緊張しても自信を持って話すことを心がけました。また、他国の事業所を訪問し、そこで社員の方々と交流できる機会を大切にしました。

■面接で聞かれた質問

入社後にやりたいこと、日本へ留学した理由、人とのトラブルへの対処法など。

■将来の夢

私は、自分だけが幸せでも意味がないと考えているので、周りの人々も共に幸せになれるような、やりがいのある仕事をするのが将来の夢です。

■後輩へのアドバイス

悩むだけでなく、会社説明会への参加や自己分析、業界分析など、まずは早く行動を起こすことが重要だと思います。また、SPIも前もって勉強しておく役に立つと思います。



ゴー リエンさん

出身地：ベラルーシ

出身大学(学校)：拓殖大学

学部・学科・分野：外国語学部 国際日本語学科

日本留学期間：2020年1月～2025年3月

勤務先：株式会社アクシージア

日本語能力レベル：日本語能力試験 N 1

■日本での就職理由

日本に住むようになってから、日本の生活や文化に触れ、その魅力に強く惹かれるようになりました。日々の暮らしや人々の礼儀、仕事に対する姿勢に共感し、日本社会の一員として貢献したいと感じ、日本の企業で自分のスキルを活かして、社会に役立つ仕事をしたいと考えるようになりました。

■勤務先の選択理由

人々の生活を改善する仕事に携わりたかったこと、そして自分自身が興味を持つ商品を提供したいと考えたからです。化粧品は日常生活に密接に関わり、人々の自己表現や自信を支える存在だと感じ、こうした思いから化粧品関連の企業で働くことを決めました。

■勤務先の事業内容

スキンケアやサプリメントなどの美容と健康商品を提供している会社です。日本の高い技術と品質を活かし、アジアなど海外にも展開しています。特にエイジングケアや美白に力を入れ、体の内外から美しさをサポートすることを目指しています。

■企業へ自己アピールの内容

大学の国際交流会に参加することで身に付けた国際コミュニケーション能力をアピールしました。異なる文化背景を持つ人々との交流を通じて、多様な価値観を理解し、柔軟に対応する力を培いました。この経験を活かして、職場でも多様な人々と円滑にコミュニケーションを取り、グローバルな視点で貢献したいと考えています。

■就職活動の際の応募企業数

エントリー：12社、会社説明会：35社（そのうちオンラインでの参加18社）、インターンシップ：0社、面接：7社（そのうちオンラインの場合5社）

■効果的だった就職活動対策

さまざまな会社の説明会に積極的に参加したことです。これにより、企業ごとの事業内容や社風を理解し、自分が本当にやりたいことや働きたい企業の特徴が明確になりました。多くの情報を得ることで視野が広がり、自分に合った企

業を見極めるための基盤ができたと感じています。

■業界・企業研究の方法

企業研究では、公式サイトを活用しました。具体的には、求められる人材像や事業内容を詳しく確認し、自分の強みとの一致点を探しました。また、先輩社員のインタビューを読み、社内の雰囲気や働き方のイメージを掴むことで、志望企業への理解を深めました。

■エントリーシート・履歴書での注意点

「なぜ他の企業ではなくこの会社を選んだのか」を明確にするよう意識しました。企業研究で理解した特徴や魅力を具体的に挙げ、それに共感し自分がどう貢献できるかを伝えることで、志望度の高さと自分の強みがしっかり伝わるよう工夫しました。

■面接での注意点

質問をあらかじめ予測して答えを準備し、おおまかな回答を考えておくことで、自信を持って臨むことができました。また、明るい表情と笑顔で答えるよう意識し、面接官に良い印象を与えられるよう心がけました。

■面接で聞かれた質問

面接では、志望動機、就活の軸、入社後にやりたいこと、なりたい人物像、長所、学生時代に頑張ったこと、気になるニュースなどが質問されました。

■将来の夢

仕事を通じて人々の生活を少しでも改善することです。自分の仕事が誰かの毎日に良い影響を与え、社会に役立つことに喜びを感じられるよう努めたいと考えています。

■先輩へのアドバイス

早めに就活説明会に参加し、進め方や企業の探し方について学ぶことをお勧めします。早い段階で情報を得ると、やりたい仕事や働きたい企業が見つかりやすくなり、計画も立てやすくなります。余裕を持って準備するためにも、積極的に参加してみてください。

『JASSO 就職支援』お役立ちサイト

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/job/info.html

1. 外国人雇用サービスセンター

サービス内容: 雇用情報の提供、職業相談や紹介、インターンシップの受付

所在地: 東京・大阪・名古屋・福岡

対応言語: 東京・福岡/英語・中国語・ウクライナ語

大阪・名古屋/英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・ウクライナ語・ベトナム語など

相談方法: 電話・訪問

東京 <https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-foreigner/>

大阪 <https://jsite.mhlw.go.jp/osaka-foreigner/>

名古屋 <https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-foreigner/>

福岡 https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/hw/fuzoku_kikan/gaisen.html

2. 公共職業安定所(ハローワーク)

サービス内容: 就職に関する相談

所在地: 各都道府県

外国語で電話ができるハローワーク所在地: 47 都道府県

通訳がいるハローワーク所在地: 31 都道府県

対応言語: 英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・韓国語・タガログ語・ベトナム語・ネパール語・ウクライナ語・タイ語・インドネシア語・ミャンマー語・ベンガル語(地域によって異なる。)

相談方法: 電話・訪問

ハローワークのインターネットサービス URL <https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>

新卒応援ハローワーク URL <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000132220.html>

3. 外国人在留総合インフォメーションセンター

サービス内容: 入国手続や在留手続等に関する相談 ☎0570-013904 ☎+81-3-5796-7112 (IP、海外から)

所在地: 札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・神戸・広島・高松・福岡・那覇

対応言語: 英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語など(地域によって異なる。)

MAIL info-tokyo@i.moj.go.jp (対応言語: 日本語、英語)

URL <https://www.moj.go.jp/isa/consultation/center/index.html>

4. 出入国在留管理庁 地方出入国在留管理官署

サービス内容: 在留資格変更等の各種手続

所在地: 札幌・仙台・東京・成田空港・羽田空港・横浜・名古屋・中部空港・大阪・関西空港・神戸・広島・高松・福岡・那覇

対応言語: 日本語

相談方法: 電話・訪問

URL <https://www.moj.go.jp/isa/about/region/index.html>

5. 日本商工会議所

サービス内容: 企業情報及び就職関連情報の提供、インターンシップの受付(実施していない商工会議所もあります。)

所在地: 各都道府県

対応言語: 日本語

相談方法: 電話・訪問 ※外国人専用ではありません。

URL <https://www.jcci.or.jp/>



JASSO Japan Student Services Organization

独立行政法人

日本学生支援機構

留学生事業部 国際奨学課

〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

TEL (03) 5520-6030 FAX (03) 5520-6031



STUDY in JAPAN